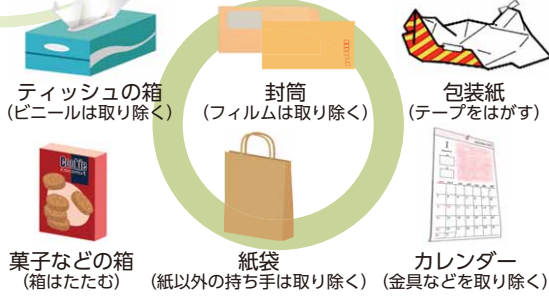


ごみやリサイクルに関する話題をお届けします。

▶問合せ 産業課産業振興係 ☎24-5111 (内線152)

雑がみとして出せるもの

紙袋に入れて、ひもでしばって資源物へ



ティッシュの箱
(ビニールは取り除く)

封筒
(フィルムは取り除く)

包装紙
(テープをはがす)

菓子などの箱
(箱はたたむ)

紙袋
(紙以外の持ち手は取り除く)

カレンダー
(金具などを取り除く)

雑がみとして出せないもの

リサイクルできません。燃やせるごみへ



油などで汚れた紙

においのついた紙
(洗剤や線香の箱)

感熱紙
(レシートなど)

雑がみの分別にご協力ください

雑がみって何？
燃やせるごみのうち、生ごみの次に多いのが紙類です。特に雑がみは、燃やせるごみとして捨てられがちですが、分別をすればリサイクルすることが出来ます。雑がみとは、家庭から排出される古紙のうち、新聞(折込チラシを含む)、雑誌、段ボール、飲料用パックのいずれの区分にも入らないものを行います。具体的には、封筒や包装紙、紙袋、菓子の箱などの紙全般を指します。

なぜ雑がみを分別するの？
雑がみを焼却処分せず資源として再利用することは、可燃ごみの減量化を図るだけでなく、CO₂の削減や森林保護などにもつながることから、分別をお願いいたします。正しい分別をすればごみの減量につながり、ごみが減れば、ごみ処理にかかる費用も減少します。

ごみを捨てる前の分別や、ご家庭での「ひと手間」にご協力をお願いします。

地域おこし協力隊通信

▶問合せ 企画課地域振興係 ☎24-5111 (内線141)



新鮮な商品を陳列(旬菜館)

た だいま、昭和村。この度、地域おこし協力隊として昭和村に帰ってきました。

昭和村を離れていた11年の間で変わらないうところ、変わったところがあり昭和村で育ったとはいえまだまだ知らないことだらけなので、今後、新たな発見をしていけたらなと思います。

そんな中、私が思う昭和村の変わらないことといえ

ば、やっぱり自然豊かなところだと思います。今の時期は、夜になると田んぼから力エルの大合唱が聞こえ、田舎だと思つとも自然豊かな昭和村だからこそ力エルの歌だと思います。

普段、私は道の駅「あぐりむ昭和」の旬菜館にいらるのでお買い物を旬菜館に来られた際は声を掛けてもらえたらと思います。

これからも昭和村でお世話になります。よろしくお願ひします。



接客は丁寧に(旬菜館)



昭和村地域おこし協力隊 綿貫 秀人 隊員

道の駅「あぐりむ昭和」旬菜館で活動中!